

文字スーパー / イベントメッセージ同時送出装置

SparkMUX

SparkMUX (スパークマックス) は、地震や災害情報などの緊急を要する速報を瞬時に文字スーパーとして送出すると共に、データ放送を制御可能なイベントメッセージも同時に出力することが可能な装置です。

文字スーパーは、映像合成処理や符号化処理などで大幅な遅延が生じる従来の映像スーパーと比較すると、本線映像とは独立した伝送信号(独立PES)として多重化装置へ送出するため、遅延を最小限に留め瞬時に情報を送出することが可能です。

また文字スーパーと同時にデータ放送用のイベントメッセージを送出することで、文字スーパーと連携したデータ放送を表示させることが可能です。

SparkMUX の文字スーパーとデータ放送の同時送出機能により、災害時の即時性を要する速報などの第一報を文字スーパーで瞬時に配信し視聴者へ避難を託し、その後の関連する詳細情報を随時データ放送で連携配信することで視聴者へ時系列的に情報を伝えることが可能で、被災後の二次的災害を最小限に抑制できます。



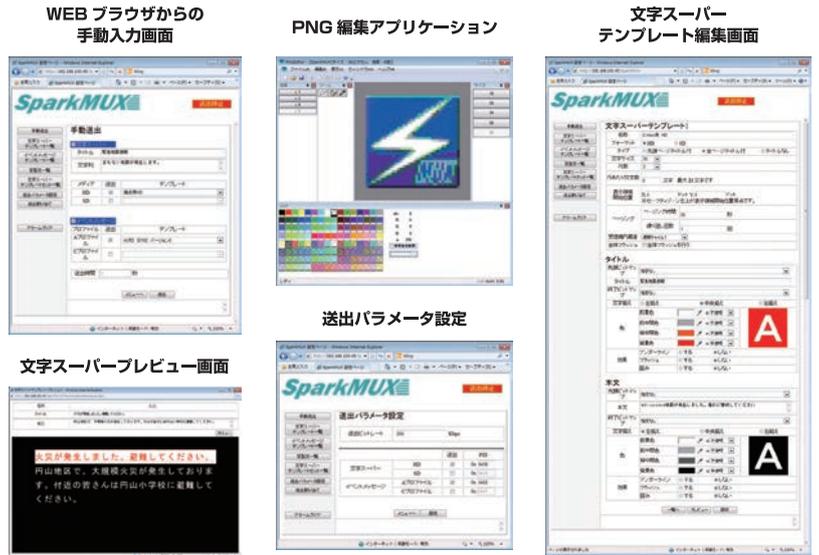
SparkMUX は、電文 / 接点 / 手動入力に対応し、電文の内容を差し込んだ文字スーパー送出や、接点入力をトリガーとして、予め作成した文言やアイコン画像を送出する機能も搭載しており、さまざまな速報に対応することが可能です。また、文字スーパーに使用する文言やレイアウトの編集機能、アイコン画像の編集機能も搭載しており、緊急速報に留まらず選挙速報やスポーツ中継など、データ放送コンテンツを連動させた番組等の幅広い用途での可能性が広がります。

主な機能

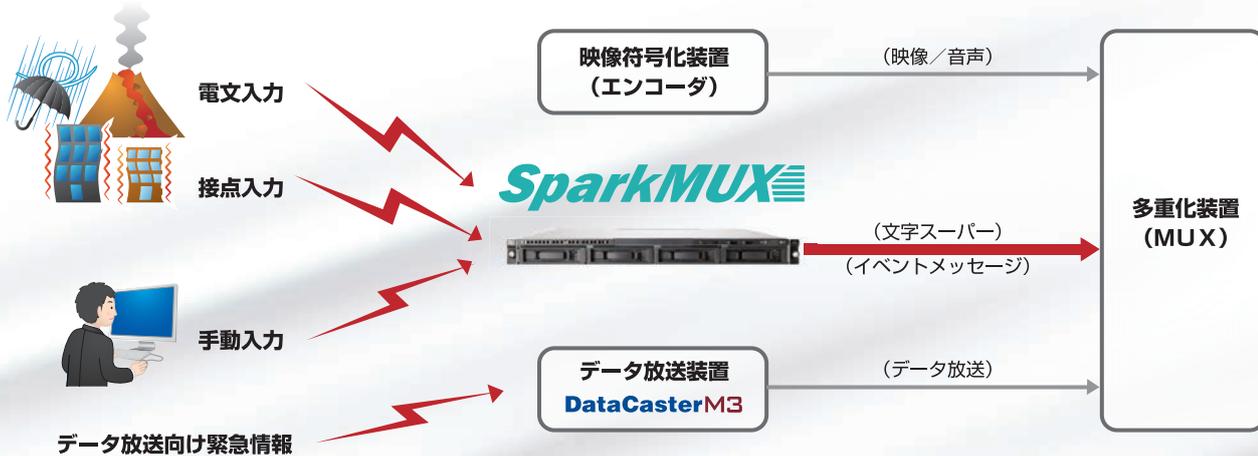


- ・ 電文 / 接点 / 手動入力による文字スーパーとイベントメッセージの同時送出機能
- ・ テンプレートによる文字スーパーレイアウト切替機能
- ・ 定型文、定型イベントメッセージの送出機能
- ・ PNG 画像の送出機能
- ・ PNG 画像編集アプリケーション同梱
- ・ 受信機内蔵音の送出機能
- ・ WEB ブラウザでの文字スーパープレビュー機能
- ・ WEB ブラウザからの容易な各種設定操作
- ・ 外部機器（パトライトなど）連携機能
- ・ SNMP 監視対応

※一部の機能は、カスタマイズが必要な機能が含まれます。



システム構成イメージ



装置仕様

本体	
寸法 (幅 × 奥行き × 高さ)	435 × 607 × 43mm
重量	17.0kg
消費電力 (最大)	217W
電源	冗長化

同梱ソフトウェア動作環境

PNG エディタ	
OS	Microsoft® Windows® 7(32/64bit)
CPU	Pentium4 以上
メモリ	2GB 以上
HDD	30MB 以上
解像度	1024 × 768 以上

インターフェイス仕様

DVB-ASI 出力インターフェイス	
コネクタ	BNC コネクタ
出力インピーダンス	75Ω 不平衡
送出ビットレート	最大 256kbps(NULL Packet 含む)
パケット長	188 バイト

接点入出力インターフェイス	
コネクタ	37ピン D-SUB コネクタ (F (雌) タイプ)
入力形式	フォトカプラ絶縁入力 16点
出力形式	フォトカプラ絶縁オープンコレクタ出力 16点
信号延長可能距離	50m 程度

※電文入力を利用する場合、上位配信システムとのインターフェイス調整、カスタマイズが必要になります。

※データ放送との連携、イベントメッセージを利用する場合、データ放送コンテンツの修正を行う必要があります。

開発元 株式会社メディアキャスト

〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-16 MJ五反田ビル3階
TEL:03-5449-6701 FAX:03-5449-6702
URL:https://www.mcast.co.jp/

このカタログの内容は、2016年5月現在のものです。記載内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

お問い合わせ先